

# 平成28年度 後期追・再試験レポート一覧

※提出期限の時間をもって受付を終了しますので、必ず厳守して下さい。

**\* 日本語力 I : 落合洋文**

<テーマ>  
<形式・枚数> } 2月27日(月)10:00にC303教室へ授業プリントを持参し集合  
<提出期限>  
<提出場所>

**\* 数的処理 I、数的処理 II : 落合洋文**

<テーマ>  
<形式・枚数> } 2月27日(月)10:00にC303教室へ授業プリントを持参し集合  
<提出期限>  
<提出場所>

**\* 人間関係論 : 山田ゆかり**

<テーマ> } 課題付レポート用紙を教学課窓口にて配付  
<形式・枚数> }  
<提出期限> 3月1日(水)16:30  
<提出場所> 教学課

**\* 海外事情／比較文化論 : 松田康子**

<テーマ> 異文化理解教育を受けた上でこれからの生活で注意すべきこと  
<形式・枚数> A4レポート用紙 word 10.5point 標準設定で1枚以上  
<提出期限> 2月28日(火)16:00  
<提出場所> 本館4階A411研究室(松田先生)  
<その他> ・レポートを書く前に書き方の注意をするので、担当教員からの指導を受ける(水曜日は留守)  
・レポートには参考文献を必ず書く(インターネットからの資料でもウェブサイトURLを書く)  
・授業中の課題レポートが未提出の学生は必ず提出する

**\* P・EⅡ (Intermediate-2) : 加藤尚子**

- <テ ー マ> 多読レポート
- <形式・枚数> 10本 (十冊)
- <提出期限> 2月28日(火)13:00
- <提出場所> 教学課
- <そ の 他> 日本語の感想の所は必ず5行以上は書くこと

**\* 総合科目 A (食事計画論) : 宮澤洋子**

- <テ ー マ>
  - <形式・枚数>
  - <提出期限>
  - <提出場所>
- 科目担当者より事前に連絡済

**\* 食品衛生学実験 : 滝川和郎**

- <テ ー マ> 食品からの大腸菌および大腸菌群を検出する方法について
- <形式・枚数> 紙媒体 形式は問いません
- <提出期限> 3月3日(金)10:30までに完成品を提出
- <提出場所> 北館2階 食品衛生学研究室 滝川先生 または 山木先生まで
- <そ の 他> 食品中の細菌検査において大腸菌の有無を検査したい。  
その方法を、検体(食品サンプル)が貴方の手元に来たところから、事細かに道具や試薬や検査方法を説明しなさい。検査を開始して、結果がでるところでの間で、手技手法・判別方法において間違っているところ、抜けているところがあれば、そこまでを解答とみなし採点する。  
なお、その検査の意味・理解・判定の考察に関しては触れなくても良いが、正答が書かれている場合は加点する。結果が出せる方法のみで最低限の60点とし、加点分を20点までとして最高80点(再試の為)までのレポートとする。

**\* 臨床栄養管理実習 I : 高橋 圭**

- <テ ー マ>
  - <形式・枚数>
  - <提出期限>
  - <提出場所>
- 個別対応(課題等)  
臨床栄養研究室(高橋先生)まで課題内容を確認に行くこと  
(課題を行うには電卓や教科書等があった方が良い)

**\* 臨床栄養管理論Ⅱ : 岡本夏子**

- <テーマ> 胃切除後の栄養管理  
・手術に伴い発生する生理・生化学的な影響による合併症について
- <形式・枚数> A4用紙 2枚
- <提出期限> 3月3日(金)15:00
- <提出場所> 北館1階 臨床栄養研究室 (岡本先生)

**\* 栄養教育論Ⅲ : 岡本夏子**

- <テーマ> 肝臓病の栄養指導のポイントについて
1. 慢性肝炎の栄養教育について
  2. 肝硬変の栄養教育について
- <形式・枚数> A4用紙で2枚にまとめる
- <提出期限> 3月3日(金)15:00
- <提出場所> 北館1階 臨床栄養研究室 (岡本先生)

**\* 機能性食品学 : 杉山立志**

- <テーマ> 機能性食品販売企業と商品の調査
- <形式・枚数> A4横パワーポイントをPDFファイルとする
- <提出期限> 3月3日(金)12:00
- <提出場所> Webクラス
- <その他> Webクラスに必要な項目とチェックシートを保存するので、調査していない項目が無いことを確認してから提出すること。

**\* フードプランニング : 中村麻理**

- <テーマ> ①食卓のコーディネートについて、②メニュープランニング
- <形式・枚数> A4ワード2枚以上
- <提出期限> 2月28日(火)16:30
- <提出場所> 教学課
- <その他>
- ・表紙は枚数に含まない
  - ・2枚目は最後の行まで記入してあること
  - ・①と②両方のテーマについて書くこと
  - ・指定テキスト『フードコーディネーター論』に基づくこと

**\* 食品流通論 I : 相原延英**

- <テ ー マ> 別紙に記載されている課題に基づき作成すること  
<形式・枚数> 別紙に記載されている通りに作成すること  
<提出期限> 3月2日(木)17:00  
<提出場所> 教学課  
<その他> 別紙を教学課まで取りに行くこと。  
別紙に記載されている注意事項を遵守すること。  
質問等がある場合には、必ずメールで連絡すること。

**\* 調理学応用実習 : 関 富子**

- <テ ー マ> 第15回目の各班による創作レシピについて  
① どのようなコンセプトでレシピを作成したのか  
② レシピを作成するにあたっての自分の役割  
③ 作成したレシピについて詳細を記せ  
<形式・枚数> A4サイズ・文字数よりもレポートの内容を重視します  
<提出期限> 2月28日(火)16:00  
<提出場所> 教学課

**\* ヒューマンリソースマネジメント : 吉田 洋**

- <テ ー マ> 若年労働者の早期退職に関する企業側の対策について  
<形式・枚数> A4用紙など 800時程度 手書き  
<提出期限> 2月28日(火)16:30  
<提出場所> 教学課  
<その他> 学籍番号、氏名を必ず記載すること。  
手書きでないものは採点しません。

**\* カフェ実習 : 河野友和**

- <テ ー マ> 「食べない」人々—グルメ時代の抵抗感?の考察  
<形式・枚数> Wordで作成 32文字×25行の800文字A4用紙2枚1600字以上  
<提出期限> 2月28日(火)13:00  
<提出場所> FLOS 館2階 F207 研究室 (谷口先生)  
<その他> Yahoo! ニュース 2/11 配信  
(<http://news.yahoo.co.jp/feature/508>)  
この記事に対する (①感想②考察③食の未来予測) を織り込み、学籍番号・氏名を記入し提出すること。  
Word から PDF データに変換したもので提出すること。  
内容及び提出方法等、基準に満たないものは失格とする。

**\* ICT基礎 : 大矢信吾**

- <テーマ> 未完成・未提出分の課題提出  
<形式・枚数> 配布のPDF資料（A4サイズ）を解答  
<提出期限> 2月28日(火)17:00  
<提出場所> 教学課  
<その他> 課題を「データ便」に公開する。  
未完成・未提出分（つまり欠席した回の分）の課題、配布プリントを入手し印刷して、書き込んで解答する。  
なお、提出の際は、課題番号順にして、ホチキス留めをした上で教学課に提出すること。  
※人により取り込む数は異なっている。

**\* プログラミング入門 : 小橋一秀**

- <テーマ> } 担当教員（本館3階A305研究室：小橋先生）より指示を受けて下  
<形式・枚数> } さい。  
<提出期限> }

**\* 情報メディア学演習 : 本多一彦**

- <テーマ> レポートの作成  
<提出期限> 2月28日(火)  
<その他> 2/21(火)までに [honda.kazuhiko@nagoya-bunri.ac.jp](mailto:honda.kazuhiko@nagoya-bunri.ac.jp) まで大学のメール（学籍番号@nagoya-bunri.ac.jp）を用い、課題内容を問い合わせること。必ず学内メールからメールを送信すること。

**\* ビジネスコミュニケーション／オーラルコミュニケーション演習 : 稲葉寿美**

- <テーマ> 私にとって話すとは  
<形式・枚数> A4 800字～1000字  
<提出期限> 2月27日(月)13:00  
<提出場所> 教学課

**\* 情報と職業 : 江草普二**

- <テーマ> “邪悪になるな”とはグーグルのモットーであるが、現在、その“邪悪さ”が指摘されている。その一つは、或いは幾つかを抽出し、論評を加えよ。  
<形式・枚数> B4サイズ（指定用紙）2000文字前後  
<提出期限> 3月6日(月)17:00  
<提出場所> 教学課  
<その他> 指定の答案用紙を使用のこと（教学課にて配布）  
ワープロ不可、直筆で

**\* 広告概論 : 江草普二**

- <テーマ> ①「気になる広告」について評論せよ。  
②「広告は薬にもなれば毒にもなる」そのような事例を取り上げ、広告の功罪について論評せよ。
- <形式・枚数> ①②ともに、B4サイズ（指定用紙）1000文字前後
- <提出期限> 3月6日(月)17:00
- <提出場所> 教学課
- <その他> 指定の答案用紙を使用のこと（教学課にて配布）  
ワープロ不可、直筆で

**\* デジタルエンタテインメント : 周欣欣**

- <テーマ> 授業で紹介したソフトを利用してゲーム、アニメの作成
- <形式・枚数> Unity を利用した場合プロジェクトフォルダを提出して下さい  
①シーンファイルを保存 file→save scene as  
②プロジェクトを保存 file→save object  
③ゲームを書出し file→build and run  
④ファイルを保存したら名前を変更しないで下さい！
- <提出期限> 3月2日(木)
- <提出場所> Digital Entertainment 提出フォルダ 再試験

**\* ソーシャルネットワーク論／ネットワーク文化論 : 井上治子**

- <テーマ> 川上量生 監督『ネットが生んだ文化』の以下のいずれかの章を読み  
概要をまとめた上で、内容について考えたことを書きなさい。  
序章・第1章・第3章・第4章・第5章・第7章
- <形式・枚数> A4プリントアウトで2枚 表紙は付けず、1枚目の一番上に学籍番号と氏名を記すこと。
- <提出期限> 2月28日(火)16:30
- <提出場所> 教学課

**\* ブランド論 : 栗林芳彦**

- <テーマ> 日本国内および海外の有名ブランドからひとつブランドを選び、  
① 第11回（12月13日）実施のレジュメを参考にそのブランドのブランド・ステートメントを作成しなさい。  
② 当該ブランドがブランドとして確立するまでのプロセス、市場環境、競合環境などについて簡単にまとめなさい。
- <形式・枚数> 1500～2000字程度
- <提出期限> 3月6日(月)12:00
- <提出場所> 本館4階 A408研究室（栗林先生）

**\* 出版メディア論 : 栗林芳彦**

- <テーマ> この先 10 年の間に、出版メディアはどのような変化をとげるであろうか。現在起こりつつある事象をもとに、あなた自身の考えを 2000 字程度でまとめなさい。
- <形式・枚数> 1500～2000 字程度
- <提出期限> 3 月 6 日(月)12:00
- <提出場所> 本館 4 階 A 4 0 8 研究室 (栗林先生)

**\* オブジェクト指向／応用プログラミング I : 小橋一秀**

- <テーマ> } 担当教員 (本館 3 階 A305 研究室:小橋先生) より指示を受けて下  
<形式・枚数> } さい。  
<提出期限> }

**\* CAD : 大矢信吾**

- <テーマ> } レポート課題を教学課で配付します。  
<形式・枚数> }  
<提出期限> 2 月 2 8 日(火)17:00

**\* 量的データ解析 : 田近一郎**

- <テーマ> } レポート課題を教学課で配付します。  
<形式・枚数> }  
<提出期限> レポート用紙内に明記  
<提出場所> 教学課

**\* 知識情報学 : 田近一郎**

- <テーマ> } レポート課題を教学課で配付します。  
<形式・枚数> }  
<提出期限> レポート用紙内に明記  
<提出場所> 教学課